安全にお使いいただくために

本製品をお使いいただく前に、本書をお読みください。

DCP-J4210N/MFC-J4510N

本書のみかた

凡例

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この安全ガイドには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を記載しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
	重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
	お願い	ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示します。

表示アイコンの説明

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。		「水ぬれ禁止」を示しています。
	「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。		「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。		「しなければいけないこと」を示しています。
	「電源プラグを抜くこと」を示しています。		「感電の危険があること」を示しています。		「火災の危険があること」を示しています。
	「指をはさむ危険があること」を示しています。		「アルコールなどの有機溶剤や液体を使用してはいけないこと」を示しています。		

・本書および取扱説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）へご連絡ください。
・本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話や録音などの機会を逸したために生じた損害などの一切の損害（純粋経済損害を含む）につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもとになりますので絶対におやめください。
・本書はなくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

Version 0 JPN

安全にお使いいただくために

電源や機器の配線について

警告

火災や感電、やけど、故障の原因になります。

電源はAC100V,50Hzまたは60Hzでご使用ください。
・DC電源またはインバーター（DC-AC変換装置）を接続してのご使用は絶対におやめください。火災、感電の原因になります。本製品を接続するコンセントがAC電源またはDC電源のどちらかわからないときは、電気工事士資格をお持ちの方にご相談ください。

国内のみでご使用ください。
海外ではご使用になれません。

電源コードを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグの本体（金属でない部分）を持って引き抜いてください。火災や感電、故障の原因となります。

本製品を電源コードの上にのせないでください。火災や故障の原因となります。

電源コードを破損するような以下のことをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。

・加工する　・無理に曲げる　・高温部に近づける
・引っ張る　・ねじる　・たばねる
・重いものをのせる　・挟み込む　・金属部にかける
・折り曲げをくりかえす　・壁に押しつける

濡れた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。火災、故障の原因となります。

本製品の電源プラグに液体、金具を落とさないでください。火災や感電、故障の原因となります。

傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を乾いた布で清掃してください。電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にほこりが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

各種ケーブルや（オプション）を取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。また、指定以外のものは使用しないでください。火災やけがをするおそれがあります。取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。

本製品および接続されているケーブル類に有機溶剤（ベンジン・シンナー・除光液・芳香剤など）を付着させないでください。変形・溶解して、感電や火災の危険性があります。

延長コードを使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

雷のときは、本製品にさわらないでください。感電の原因になります。

本製品を清掃するときは、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。火災や感電、故障の原因となります。

注 意

故障や変形、やけど、けがの原因となります。

本製品の電源を完全に切るためにはコンセントから電源プラグを抜かなければいけません。
緊急時に容易にアクセスできるように本製品はコンセントの近くに設置してください。

いつでも電源コードが抜けるように、電源コードの周りには物を置かないでください。非常時に電源コードが抜けなくなります。

お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。
コピー機などの高電力機器や携帯電話の充電器と同じ電源コンセントは避けてください。ノイズが発生したり、本製品の操作に不具合を生ずることがあります。

このような場所に置かないで

警 告

以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障や変形の原因となります。

水のかかる場所(台所、風呂場や加湿器の近くなど)や、湿度の高い場所には設置しないでください。漏電による感電、火災の原因となります。

火気や熱器具、揮発性可燃物の近くに設置しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

急激な温度変化や湿度変化がある場所や結露の発生する場所には設置しないでください。漏電による感電火災や故障の原因となります。
本製品をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。
温度：10 ～ 35 ℃
湿度：20 ～ 80%

医療用電気機器の近くでは使用しないでください。本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

本製品を以下の場所に設置しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 温度の高い場所、暖房設備などの近辺
- 直射日光が当たるところ
- 調理台近くなど油飛びや湯気の当たる場所
- テレビ、ラジオ、スピーカー、コタツなど磁気を含んだ機器や、磁界を生ずる機器に近い場所
- ほこりや鉄粉、湿気の多い場所
- ベッド、ソファー、毛足の長いじゅうたんやカーペットの上など不安定な場所
- カーテンに近い場所
- 十分な通気性が確保されていない狭い場所

注 意

故障や変形、やけど、けがの原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所に設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因になることがあります。

重要

故障や変形の原因となります。

いちじるしく低温な場所には設置しないでください。

テレビやラジオ、スピーカーなど、磁気の発生する場所には設置しないでください。

もしもこんなときには

⚠ 警 告

下記の状況でそのまま使用すると火災や感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、異臭がした場合は、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

本製品を落としたり、破損した場合は、すぐに電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。そのままご使用になると、火災や感電の原因となります。

本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、また濡らさないように注意してください。また、製品内部にクリップやホチキスの針などの金属片を落とさないでください。これらが製品内部の部品に接触すると、火災や感電の原因となります。万一、これらが製品内部に入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

重要

故障や変形の原因となります。

取扱説明書の手順通りに操作しても本製品が正常に動作しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お願い

電波障害時の対処

本製品の近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生したり、コードレス電話の子機で通話できなくなる場合があります。その場合は電源コードをコンセントから一度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。

- 製品をテレビから遠ざける
- 製品またはテレビなどの向きを変える
- 製品をコードレス電話の親機から遠ざける

その他のご注意

警告

故障や火災、感電、やけど、けがの原因となります。

分解、改造はしないでください
修理などはお客様相談窓口にご相談ください。火災、感電の原因となります。

火気を近づけないでください。
火災や感電、故障の原因となります。

本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また、近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因となります。
可燃性スプレーの例
・ほこり除去スプレー
・殺虫スプレー
・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
・アルコールなどの有機溶剤や液体
製品の掃除のしかたは、取扱説明書の「クリーニング」をお読みください。

本製品を梱包していたビニール袋などは、子供の手の届かないところに保管してください。誤ってかぶると窒息のおそれがあります。

本製品の上に次のような物を置かないでください。これらが本製品内部の電気部品などに接触すると、火災や感電、故障の原因となります。製品内部に入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。
・ネックレス、ブレスレットなどの金属物
・コップ、花瓶、植木鉢など、水や液体が入った容器

心臓ペースメーカーをご使用の方へ
・本製品から微弱な電磁波が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、直ちに、医師にご相談ください。

⚠ 注 意

故障や変形、やけど、けがの原因となります。

インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。

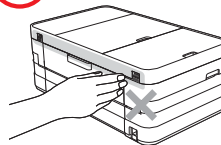
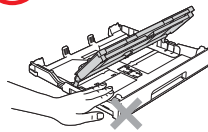
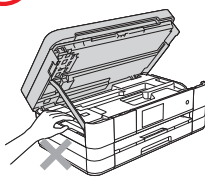
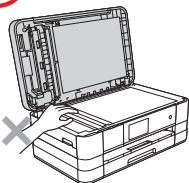
- 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
- 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
- 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。

本製品の上に乗ったり、ものを置かないでください。
特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりガラス部分が割れたりして、けがをするおそれがあります。

- インク挿入口に手や異物を入れないでください。
- 小さなお子様が本機の可動部や開口部へ指を入れないよう、ご注意ください。

- インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入らないようにご注意ください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。
- 誤ってインクを飲まないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、インクカートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジを分解しないでください。分解したカートリッジは使用できません。また、分解すると目に入ったり、皮膚に付着するおそれがあります。

動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。

本体カバーを開閉するときに、指などをはさまないでください。けがの原因となります。

※イラストは MFC-J4510N を使用しています。

重要

故障や変形の原因となります。

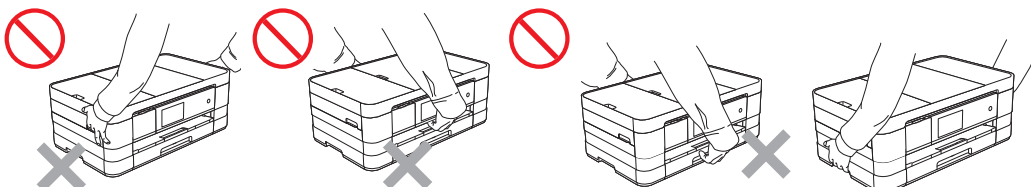
インクの補充はできません。弊社指定の純正インクカートリッジをお使いください。
純正以外のインクを使用すると、プリントヘッドなどを損傷する原因になる可能性があります。
また、発色や保存性に差が生じる可能性があります。（純正以外のインクのすべてが、必ずしも上記の事象が発生するとは限りません。）

長期間不在にするときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、混信回避のため設置場所を変えるなどして互いに干渉が起きないようにしてください。

落下させたり、衝撃を与えないでください。

本製品を持ち上げるときは、本製品の底面の手かけ部分を持ってください。本体カバーを持つと、本製品が傾いてしまいます。

※イラストは MFC-J4510N を使用しています。

お願い

本製品に貼られているラベル類（操作を示したり、製品番号が記載されたラベル）ははがさないでください。

記録部にはさわらないでください。

記録紙について

⚠ 注 意

故障や変形、やけど、けがの原因となります。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

規格について

VCCI 規格

この製品は、クラス B 情報技術装置です。この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　VCCI-B

電源高調波

JIS C 61000-3-2 適合品
この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

無線 LAN ご使用時のご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用周波数を変更するため、速やかに無線 LAN の使用チャンネルか内線用の通信チャンネルを変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談窓口へお問い合わせください。
3. その他、製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談窓口へお問い合わせください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

・無線 LAN では、ネットワークケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
・その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
・メールの内容
などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

・本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
・セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

電波の種類と干渉距離

2.4 DS4/OF4

「2.4」：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
「DS」：変調方式が DS-SS 方式であることを表す。（IEEE802.11b のとき）
「OF」：変調方式が OFDM 方式であることを表す。（IEEE802.11g/n のとき）
「4」　：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを表す。
「---」：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

無線モジュール内蔵について

この製品は、日本の電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

商標と著作権について

商標

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Server、Outlook および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本および / またはその他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、Safari は、米国およびその他の国における米国アップル社の登録商標です。
FaceFilter Studio は、Reallusion Inc. の商標です。
PowerPC は、IBM の米国および / またはその他の国における登録商標です。
メモリースティックデュオ、メモリースティック PRO デュオ、メモリースティックマイクロ (M2) はソニー株式会社の商標または登録商標です。
SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
Adobe、Acrobat、Photoshop、Reader、Illustrator は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国および / またはその他の国における登録商標または商標です。
Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi Protected Access (WPA)、Wi-Fi Protected Setup ロゴは、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
Wi-Fi Direct、Wi-Fi Protected Setup（WPS)、WPA2 は、Wi-Fi Alliance の商標です。
Android は、Google Inc. の商標です。これらの商標の使用は、Google 使用許諾の対象となります。
Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
UNIX は、The Open Group の米国およびその他の国における登録商標です。
Mozilla、Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
AOSS は株式会社バッファローの商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

著作権

編集ならびに出版における通告

本書の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された資料を予告なしに変更する権利を有します。
また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

オープンソースライセンス公開

オープンソースライセンスに関する記述は、弊社サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）の製品マニュアルをご覧ください。

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

050-3786-7712

受付時間：月～金　9:00 ～ 20:00 ／土　9:00 ～ 17:00
日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

※ 本書「安全にお使いいただくために」に乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）050-3786-7712」にご連絡ください。
※ Presto! PageManager については、以下にお問い合わせください。
ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
TEL : 03-5472-7008　FAX : 03-5472-7009　10：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：00（土日・祝日を除く）
テクニカルサポート電子メール : support@newsoft.co.jp　ホームページ : http://www.newsoft.co.jp

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas it may violate the Telecommunications Regulations that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the Power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk will void your warranty.

・お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
・本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。（印刷物は 2 年です）

brother
ブラザー工業株式会社
〒467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1